



Chartered April 11.1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401, Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kuwano-t@nifty.com Phone : 078-431-8418 658-0016, JAPAN
 URL : <http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/>

主 題

国際協会会長 「心新たに立ち上がる」
 藤井寛敏 "Once More We Stand"
 アジア地域会長 「心新たに立ち上がる」
 高田一彦 "Once More We Stand"
 西日本区理事 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」
 仁科保雄 "Forward with Y's men's spirit
 in our hearts"
 六甲部部长 「ワイズの心を、ワイズの種をまこう」
 安行英文 "Show Y's care,
 Sow the seed of Y's"
 芦屋クラブ会長 「各々のタレントを發揮しよう」
 桑野友子 "Your-God-Given-Talent,
 Let it Shine !! "

会 長 桑野友子
 直前会長 飯田義雄
 副会長 堤 清 都筑省三
 書 記 堀江哲次 羽太英樹
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 都筑省三 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六甲部地域奉仕・環境事業主査 飯田義雄

5

May 2011
 第 168 号

今月の聖句

一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、
 一つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜びの
 です。

コリント人の信徒への手紙 12:26

5月第1例会プログラム

と き: 2011年5月18日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ブルーミンメド
 司 会: 加輪上敏彦 (敬称略)
 受 付: 島田 恒・都筑省三

1. 開会点鐘 桑野友子会長
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖句朗読 羽太英樹
4. ゲスト・ビジター紹介 加輪上敏彦
5. 食前感謝 堀江哲次
6. 会食・歓談 一同
7. ゲストスピーチ 畑 儀文
「うた島めぐり」
8. ゲスト・ビジターから一言
9. YMCA ニュース 藤田良祐連絡主事
10. 議事・報告
1) 第2例会議事録承認 桑野友子会長
2) 各事業委員報告
11. 誕生祝い 桑野友子会長
渡辺倫子・大澤昌子・加輪上史子
12. ニコニコ献金報告 福原吉孝(ファンド)
13. 閉会点鐘 桑野友子会長

YMCAとキャンプ

飯田 義雄



私が最初にYMCAのキャンプに参加したのは1960年の夏休みで電気、水が充分でない余島キャンプでした。

浜辺から見た魚、満天の星の下でのキャンプソング、フォークダンスが思い出されます。学生時代にボランティアリーダーとして参加した野尻湖、山中湖のキャンプは私を凄く成長させたといまでも感謝しています。

身体的成長は脳内成長ホルモンの影響を受け子供の頃にどんどん大きくなりますが、心の成長が伴わないと言われる現代の子供が普段とは違う波の音、野鳥のさえずりの中での寝食、炊事場での共同作業、キャンプファイヤーでの語り、このような出会いと思いが子供達はもちろん、リーダーの心も動かしかけがえのない成長の種、ホルモンとなって後日花開くところにキャンプが第三の教育と言われるゆえんであるかと思えます。家庭教育、学校教育、と違い自然の中で体験を通し自然の持つ美しさ、恵みを平等に与えられお互いを理解しあう時です。

YMCAが教育的目的を持って始めたキャンプも90年余これからも変わることなく育み続ける事を強く熱望する者です。

4月例会出席表 (敬称略)

第1例会出席者		例会出席率	BF切手 (累計)
メンバー	16名	出席者 16名	98 gm (2,570 gm)
ビジター	1名	メイキャップ 1名	吉岡
ゲスト	5名	合 計 17名	
メネット	名	在籍者 18名	
合 計	22名	出席率 94.4%	ニコニコ (累計) 13,280 円 (112,911 円)

4月第1例会報告

日時 4月20日(水)19時~21時

場所 芦屋市民会館

司会 柏原佳子 (以下敬称略)

出席者:飯田、井上、上野、大澤、柏原、加輪上、桑野、都筑、堤、中野、羽太、堀江、吉岡、渡辺、(各メン・ウイメン)藤田連絡主事(15名)

ビジター:鈴木誠也(ポートクラブ) ゲスト:西尾、松友、橋本、星賀、山本(タイ・ワークキャンプリーダー)

3月につづいて、4月第1例会もホテル竹園ではなく芦屋市民センターで行なわれましたが多くのメリットがありました。食事を簡素にし、会費の残りを東日本大震災の支援物資に充てたこと、タイ・ワークキャンプリーダーのゲスト・スピーカ西尾さんを中心に一緒に参加したYMCAリーダー5名を招待できたことなど、豊かな時間を与えられました。芦屋クラブは神戸YMCAとの「留学生交流会」を恒例行事として親睦会を持っていますが、昨年に続いてタイ・ワークキャンプ参加の皆様のおかげで準備された報告から有意義な時間と未来に夢を膨らませている姿が初々しく、感動を頂きました。



都筑次期会長は、市議選挙戦真只中にも関わらず出席され、少し日焼けされたお顔に疲れを隠され、むしろ穏やかなオーラが隣席から私に伝わってくるようでした。(ご当選おめでとうございます)

進行はプログラム通りに粛々と行く予定でしたが、この日の司会者はどうしたのでしょうか? ワイズソングは? ゲスト紹介は? 聖書朗読は? すべて飛んでしまって今、原稿を書き始めていると笑いがこみあげてくるのですが、その時の司会者はバッグのひもに脚を捉られてこけたり(マイクは落とさませんでした)お菓子を落としたりと縁起でもない無様さに申し訳なくて涙が出そうでした。

食事もサンドイッチのせいか、タイム・オブ・ファストが第2例会と錯覚をされた方も2~3名おられ、このような時こそ司会者の技量が問われるところですが、メンバーの暖かな笑い眼差しで救われました。例会後のアンビリーバポーな出来事の前触れだったのかもしれませんが...

ゲスト参加の直前理事鈴木ワイズから次期に於ける次々期理事が西中国部の高瀬稔彦ワイズ決定の報告とポートクラブ主催のチャリティコンサート、島田ワイズから「芦屋ワイズからも次期会長の市議選を応援しよう」、飯田ワイズから「YMCA チャリティゴルフ」の趣旨とお誘いのアピールがあり1分遅れですが、定刻主義を守り桑野会長の閉会点鐘が響きました。

柏原佳子

芦屋 Y's メンズクラブ例会感想

主の御名を賛美いたします。はじめに、第28回タイワークキャンプに参加したユースリーダーとディレクターを代表して、この度のユースリーダーキャンプへのご理解と温かいご支援に心より感謝申し上げます。

また、先日は報告の機会を与您いただき誠にありがとうございました。たくさんの方々に出席していただき緊張しましたが、例会が始まると皆様の仲の良い様子に緊張もほぐれました。素晴ら

しい例会に参加できたことを本当に嬉しく思いました。また機会があれば参加させていただきたいと思います。

全力で取り組んだ2週間のキャンプ、初めてのことが多すぎて戸惑い悩み苦しんでも最後には皆、笑顔で帰ってきました。この経験をただ思い出に残すだけでなく今後の野外活動や他のボランティア活動に活かしていくことを誓います。

(三田 YMCA 野外活動リーダー 西尾 篤)

~ 報告内容 ~

(学校訪問)

プレー県ロング郡バックカン村にある学校を訪問し、文化紹介として折り紙をしたり、キャンプソングを歌ったりして子どもたちと楽しい時間を過ごしました。また、村の家庭で1週間のホームステイを体験しました。村を去る日には、家族が涙を流して見送ってくれて本当に感動しました。

(ワーク)

学校の敷地内にバリアフリーの校舎建設を行いました。地元の大工さんとセメントをこねたり、ブロックを積み上げて外壁をつくったりと本格的な作業を行い、真っ白な壁に黄色い窓の綺麗な校舎が完成しました。

(社会学習)

サレヨンYMCAの施設ではエネルギー供給のシステムや、ゴミの減らし方などを学習できます。まだまだ環境教育がなされていないタイでも、このような取り組みをしていることを知りました。

(タイで出会った子どもたち)

ドイステープ寺院、ナイトバザール、スラムの子どもたちは、本来なら学校に行く時間なのに働いています。親が基礎的な教育を受けてきていないため、子どもたちにも教育を受けさせない。この悪循環を断ち切るために子どもたちに教育を受けさせる必要があります。チェンマイYMCAではこのような家庭を支援する取り組みを行っています。日本でも、子どもたちのために「里親」の取り組みを考えていこうと思っています。

(震災復興)

私たちが日本を出発した日に、東日本大地震が起きました。タイYMCAの方々がキャンプ中に訪れた各YMCAから寄付金を募ってくださり、総額5万バーツ(約15万円)もの募金を頂きました。帰国後もタイで募金活動を開始し、日本へエールを送っていただきました。私たちが帰国後、大丸前で募金活動を行いました。ご協力いただいた方々に心から感謝しています。

5月例会のゲストスピーカー 畑儀文氏



兵庫県篠山市生まれ。大阪音楽大学大学院終了。アムステルダムでM.V.エグモント氏に師事。以後毎年オランダにて受難曲週のエヴァンゲリストとして招かれる。ヨーロッパ各地でのリサイタルでも大きな反響を呼んでいる。93~99年にシューベルト歌曲全曲演奏を成し遂げ国内外で話題を集める。さらに新たなシリーズ「シューベルトティアード」を展開中。

「大阪文化祭本賞」「咲くやこの花賞」等受賞多数。日本テレマン協会ソリスト、バロック・コア・テレマン指揮者。丹波の森国際音楽祭シューベルトティアード丹波総合プロデューサー、現在 武庫川女子大学音楽学部教授。

都筑メン 市議選11回目の当選果たす

次期会長都筑省三メンが、4月に行なわれた市議選において見事11回目の連続当選を果たされた。

これは芦屋市議会議員として最長の記録である。

34歳で初当選を勝ち得られ、今日まで議長を6回歴任、兵庫県市議会議長会会長も務められた。議員のなかでも最長老となられるが、長年の経験を活かし「次代を創る!!」のために、若々しくこれからも大きな貢献をされることが期待されている。われわれ芦屋ワイズの誇りとするとともに、市政への意見を述べることを含め、サポートを続けていきたい。

都筑議員、ご当選おめでとうございます。

島田 恒

我々のゲスト4人と芦屋クラブの皆さんへ

エチューカクラブ会長アラン・ブラウンより

日本が今大変なこの時、芦屋クラブメンバーがオーストラリアを訪問して下さったことを嬉しく思います。東日本大震災に心からの同情と、速やかな復興をお祈りいたします。

いま、皆様の帰国にあたり、ここエチューカで我々とともに楽しんで頂けたものと確信いたします。

初日は、我々は4人の訪問者とともにカンガルークラブとの食事を楽しみ、親睦を深めてモートルまでお送りしました。

2日目は、マレイ川の上流トランパリー・ウェアヘドライブし、エチューカの水道水の供給源のダムに案内しました。

そして、蒸気外輪船に乗り、昼食とワインを試飲できるワイナリーを兼ねた美しいレストランで楽しいひと時を過ごしました。その後、ブライアン・ウィルズ会員邸でのバーベキューパーティを準備するために、再び皆で蒸気外輪船に乗りエチューカに戻りました。

その夜、我々全員は食物に舌づつみをうち、大いにワインを飲み交わし、素晴らしい親睦の交わりで夜がふけるのを忘れました。お互いにプレゼントの交換もしました。そして、我々のホストに対して感謝の言葉を頂きました。

最後の日の金曜日には、我々のメンバー・グレアム・ピート氏がホストをして、2人のメンバーがゴルフをし、他の2人はYMCAなどの見学に行きました。

エチューカのエンターテイメント施設でもあるゴルフ場のクラブハウスで合流して、昼食をとりました。

そして、このささやかなレポートをしたためていた私の家に寄っていただき、私も同乗してメルボルンへ2台の車で出発しました。

空港の近くのモートルまでお送りし、翌早朝の出発の無事を祈りました。

我々とともに皆様がとても有意義な時を楽しんでいただけたものと信じています。我々は将来いつか再びあなた方にお会いできることを希望しています。

敬具

現地で9日に渡されたブラウン会長の手紙は、意識をしたために正確な翻訳ではないことをご了承ください。

翻訳・文責 上野恭男

芦屋クラブはボランティアとして被災地に行く事は出来ないが、もりおかクラブとは密に連絡を取り、先方のニーズに合わせて、ポケットラジオ数個を送りました。小さい支援ではありますが希望・要望を聞きながら息の長い支援・交流をしていきます。
(桑野会長・芦屋メールより抜粋)

DBC:もりおかクラブ・東日本大震災・関連記事 (もりおかクラブのブレン3、4月号より抜粋)

(3月号:長岡会長・巻頭挨拶と盛岡YMCAの記事から)

みなさまこんにちは、3月11日東北関東大震災が発生しました。・・・1mの津波でもあんなに怖かったのに、今回の20mはあまりにも大き過ぎました。地上にあるありとあらゆる物を呑み込み、破壊し、命を奪っていきました。こんな惨劇が他にあるでしょうか？

盛岡YMCAは、宮古教会に協力して以下の方針で活動することを計画しています。

【盛岡YMCAが考えている計画】

1. 盛岡Yとしては、1年間をベースとした長期的支援を行う。
2. 釜石、宮古、大船渡をベースに支援を考える。
3. 全国のYMCA、盛岡市内からボランティアを募る。御用聞き
4. レクチャー 実践 振り返り PDCサイクル
5. 同盟は、資金、人的援助の用意をする。
6. 宮崎北海道Y総主事を盛岡に派遣する。(3月24日～26日)
7. カナンとのリンクも視野に入れる。
8. 定点 継続的支援を視野に入れる。



(大船渡市ほかの震災後の写真)

(4月号:某病院長の感想と盛岡YMCAの記事から)

東日本大震災への経験から想うこと

東八幡平病院長 及川忠人

YMCAの活動に関わりながら、地味な活動の集積が私達が愛する地域への貢献に繋がることを信じて邁進すべき時であることを確信するものであります。2千年前にパウロがローマ書で「艱難は忍耐を、忍耐は練達を、そして練達は希望をもたらす」と述べております。千年に一度の巨大災害に直面する私達に、時間と空間を越えての励ましの言葉としてそれを受け止めたいものであります。

盛岡YMCAは東日本大震災で、宮古市大通の日本基督教団宮古教会にYMCA宮古災害ボランティアセンターを設置し、活動を展開している。宮古市社会福祉協議会と連携しながら、ボランティアが家屋の片付けや避難所での要望調査などを実施。今後は地域外からのボランティア受け入れも準備していく予定だ。

(岩手日報からの引用)

4月第2例会・議事録(抄)

日時: 4月27日(水) 19:00~21:00
場所: 芦屋市民センター 206号室
出席者: 上野、柏原、加輪上、桑野、島田、都筑、羽太、
福原、堀江、吉岡、藤田(11名)

報告・協議・確認事項

- 1) 今後の例会予定
5月第1例会 5月18日(水) ブルーミンモード
スピーカー: 畑 儀文先生
“Plus One” 一人知り合いを連れて参加しよう!
6月第1例会 6月15日(水) 1年の振り返り
- 2) 2011年 3月度会計報告(羽太会計) を承認。
- 3) 今後の行事
六甲部役員引継ぎ式 5月21日(土)
西日本区大会 6月11日(土)~12日(日)
西日本区Yサ主査研修会 6月26日(日)
アジア大会(台湾) 8月4日(木)~7日(日)
- 4) 周年行事
神戸YMCA125周年 5月7日(土) 8日(日)
神戸西クラブ50周年 5月14日(土)
- 5) (2011~2012)次年度のロースターのチェック。
- 6) チャリティコンサート
神戸ポートクラブ主催 高石ともや&プチ・エリーゼ
&須磨ウエストバンド
日時: 5月5日(木・祝)
神戸YMCA125周年記念・ハンドベルコンサート
日時: 5月14日(土)
- 7) 西日本区大会の部長発表用の芦屋クラブ活動の報告。
- 8) 大澤メンの広義会員の件
大澤メンと話し合いし承諾を得た。後日提出する。
- 9) 東日本大震災に関して
西宮クラブより共同で盛岡のYMCAに対する支援への誘いがあったが、「もりおかクラブ」とのお付き合い故、独自でやるべきで、もりおかクラブの希望を問い合わせることとした。
- 10) その他
芦屋クラブ会則内規の案を承認、会員に配布する。
みどり作業所の支援は次期「みどり基金」の目標額を3万円から5万円にし、会員の協力をお願いする。
吉岡浩一メンより退会願いが出され、留意に尽力するも本人の意思固く、6月30日付けで退会を承認。
神戸YMCA・日本語スピーチコンテストの報告と礼状。
東広島クラブのチャリティー酒粕(1kg 1,000円)。
都筑省三メンが芦屋市議に11回目の当選。お祝い会をしたいので会員メールで連絡する。

羽太英樹

編集後記:

4月の芦屋さくら祭りの中止、第1例会後の思いもかけない出来事などで、やや不安と寂しさを感じています。これは全く個人的感想で、新しい出発が求められるのでしょうか。
堀江哲次

YMCAニュース

藤田良祐YMCA連絡主事

東日本大震災について

4月9日(土)から12日(火)まで、神戸市社会福祉協議会、コープこうべと神戸 YMCA の3者共催のボランティアバスが宮城県に出され、22名の方々が参加した。神戸 YMCA から4名が参加、仙台市若林区、名取市、亶理郡山元町の3つの避難所で子どもの遊びや喫茶ボランティアなどをした。ボランティアバスの評価を基に、4月22日(金)~25日(月)、29日(金)~5月2日(月)ボランティアスタッフ1名を派遣した。日本YMCA同盟は、仙台YMCAと盛岡YMCAへの人的援助、仙台YMCAには中日本地区からボランティアコーディネーターの派遣を続けています。神戸YMCAは4月13日(水)~19日(火)の1週間、スタッフ1名と余島リーダーOB1名が、仙台市社会福祉協議会のボランティアセンターでコーディネーターの役割を務めた。現地の要請に応じて、関係諸団体と連携しながら、できる支援を継続していく方針です。

イースター早天礼拝、開催

4月24日(日)の朝7:00より神戸東遊園地にて、YMCAとYWCA共催のイースター早天礼拝が、開催された。顕栄短期大学宗教主事の塚本潤一先生が「わたしは主を見ました」と題して説教をくださいました。

神戸YMCA 今後の予定

1) 第24回チャリティーゴルフ

日時: 5月24日(火)午前7:54スタート(予定)
場所: 千刈カンツリー倶楽部(三田市山田)
会費: 20,000円

2) 宝塚YMCAチャリティバザー

日時: 5月28日(土)午前11:00~午後2:00
場所: アピア3(宝塚・逆瀬川駅前)

3) 神戸キリスト教青年会定期総会

日時: 5月31日(火)午後6:30~8:30
場所: 神戸YMCAチャペル

ユースプラザKOBЕ・EASTプログラムのご案内

1) ユーブラ・フリーマーケット(入場無料)

日時: 5月21日(土)11:00~16:00

2) ユーブラ・ミニコンサート

日時: 5月28日(土)15:00~15:30(予定)
出演: 神戸市立本庄中学校吹奏楽部(予定)

3) 絵本と読み聞かせを学ぶ会

「テーマで学ぶ絵本の世界~やさしさ~」

日時: 6月11日(土)14:00~15:30

講師: 正田眞次(学座「とうごまの葉の下」代表)